

「第 27 回介護福祉士国家試験(午前問題)」の試験問題および解答速報

＜2015 年 1 月 25 日(日) 実施＞

(2015 年 1 月 27 日掲載)

区分	問題文 (第 27 回介護福祉士:午前問題)	やまだ塾の解答 簡易解説
< 領域 : 人間と社会 > 人間の尊 厳と自立	<p>問題 1 1956 年(昭和 31 年)当時, 肺結核(pulmonary tuberculosis)で国立療養所に入所していた朝日茂氏は, 単身で無収入だったために生活扶助(月額 600 円支給)と医療扶助を受けていた。長年, 音信不通だった兄を福祉事務所が見つげ, 兄から月 1,500 円の仕送りが行われることになった。これにより福祉事務所は支給していた月額 600 円的生活扶助を停止し, 医療費の一部自己負担額として月 900 円の負担を求めた。このことが日本国憲法第 <input type="text" value="A"/> 条に反するものとして朝日茂氏は, 1957 年(昭和 32 年), 厚生大臣の決定を取り消すことを求める訴訟を起こした。</p> <p>この訴訟で焦点となった日本国憲法第 <input type="text" value="A"/> 条が規定する権利として, 正しいものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 参政権 2 自由権 3 請求権 4 生存権 5 平等権 	<p>④</p> <p>④朝日訴訟は, 日本国憲法第 25 条に規定する「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」(生存権)と生活保護法の内容について争った行政訴訟である。</p>
	<p>問題 2 「障害者差別解消法」に関する次の記述のうち, 適切なものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「障害者総合支援法」の基本的な理念のもと, 障害者の差別の解消を具体的を実施するためのものである。 2 障害者を身体障害, 知的障害および精神障害のある者に限定している。 3 行政機関に対して, 障害者に対する合理的配慮を法的義務としている。 4 差別について具体的に定義し, その解消に向けた措置等を定めている。 5 この法律以前に, 障害を理由とする差別や不利益な取扱いの禁止について定めた条例を制定した地方公共団体は存在しない。 <p>(注) 1 「障害者差別解消法」とは, 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」のことである。</p> <p>2 「障害者総合支援法」とは, 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。</p>	<p>③</p> <p>③「障害者への合理的配慮」について, (1)国の行政機関・地方公共団体等は「法的義務」, (2)民間事業者は「努力義務」, である。</p>

人間関係 とコミュニ ケーショ ン	<p>問題 3 ラポール形成の初期段階のかかわりとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用者の感情に関心を持つ。 2 利用者の家庭環境を詳しく聞く。 3 介護福祉職が詳しく自己紹介をする。 4 黙って聴くことに徹する。 5 「なぜ」で始まる質問を繰り返す。 	<p>①</p> <p>①専門職は、自らの感情をコントロールし、利用者の感情に関心を持ち、非審判的な態度で共感的に接することが重要である。</p>
	<p>問題 4 Aさん(85歳、男性)は、介護予防通所介護(デイサービス)を利用し始めた。重度の加齢性難聴(presbycusis)がある。これまで補聴器を使った経験はない。コミュニケーション意欲は高く、介護福祉職とやり取りすることを好む。認知症(dementia)はない。</p> <p>介護福祉職がAさんと日常のやり取りを始めるときの、コミュニケーション方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Aさんはイラストを多用したコミュニケーションノートを使う。 2 Aさんは挿耳型補聴器を1日じゅう使う。 3 Aさんも介護福祉職も五十音表の文字盤を使う。 4 Aさんは話し、介護福祉職は筆談と併せて発話も行う。 5 Aさんは携帯用会話補助装置を使い、介護福祉職は話す。 	<p>④</p> <p>④発話では、介護福祉職は、前方から、表情・視線・口の動きを見せながら、大きく、ゆっくり、はっきり、低い声で発話する。また、文字の理解や書字ができる場合は、筆記具とメモを用意し、筆談も用いる。</p>
社会の理 解	<p>問題 5 民生委員の委嘱に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 都道府県知事の推薦によって厚生労働大臣が委嘱する。 2 更生援護に熱意と識見を持っている者の中から都道府県知事が委嘱する。 3 地域の自治会または町内会の役員から市町村長が委嘱する。 4 市町村社会福祉協議会の推薦によって都道府県社会福祉協議会会長が委嘱する。 5 児童福祉法による児童委員に委嘱することは禁じられている。 	<p>①</p> <p>①「民生委員は、都道府県知事の推薦によって、厚生労働大臣がこれを委嘱する。」(民生委員法第5条第1項)</p>
	<p>問題 6 社会福祉法人に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人の設立認可は、市長、都道府県知事または厚生労働大臣が行う。 2 社会福祉法人は、社会福祉事業以外の事業の実施が禁じられている。 3 社会福祉法人の監事は、その法人の理事や職員を兼ねることができる。 4 社会福祉法人は、解散することや合併することが禁じられている。 5 社会福祉事業を行う特定非営利活動法人(NPO法人)は、社会福祉法人の名称を使用できる。 	<p>①</p> <p>①2013年4月から、社会福祉法人の所轄庁は以下の通りである。</p> <p>(1)市長:市の区域内で事業を行う社会福祉法人(社会福祉法第30条第2項)</p> <p>(2)厚生労働大臣:2以上の都</p>

		道府県の区域にわたり, 事業を行う社会福祉法人(社会福祉法第 30 条第 3 項) (3)都道府県知事: 上記以外 (社会福祉法第 30 条第 1 項)
問題 7 国家が国民に保障する最低限度の生活水準を表す用語として, 正しいものを 1 つ選びなさい。 1 リハビリテーション 2 エンパワメントアプローチ(empowerment approach) 3 ナショナルミニマム(national minimum) 4 ソーシャルインクルージョン(social inclusion) 5 ウェルビーイング(well-being)		③ ③ナショナルミニマムとは, イギリスのウェブ夫妻の「産業民主制論」(1897 年)において提唱された概念で, 国が国民に最低限保障すべき行政水準である。
問題 8 社会福祉の推移に関する次の記述のうち, 適切なものを 1 つ選びなさい。 1 1980 年代の初めに社会福祉の基盤となる福祉六法体制が確立された。 2 1981 年(昭和 56 年)の国際障害者年は, ノーマライゼーション(normalization)の理念を社会に広める契機となった。 3 1990 年(平成 2 年)に社会福祉事業法が社会福祉法に改正された。 4 2003 年度(平成 15 年度)に「障害者総合支援法」が施行された。 5 2008 年度(平成 20 年度)に「 <small>こうれいしゃぎゃくたいぼうしほう</small> 高齢者虐待防止法」が施行された。 (注) 1 「障害者総合支援法」とは, 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。 2 「 <small>こうれいしゃぎゃくたいぼうしほう</small> 高齢者虐待防止法」とは, 「 <small>こうれいしゃぎゃくたい</small> 高齢者虐待の防止, 高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。		② ②「ノーマライゼーションの理念は, 国連をはじめとする各種国際機関の取り組みによって世界中に広められた。特に, 1981 年の国際障害者年及び 1983 年から 1992 年までの「国連障害者の十年」の果たした役割は大きい。」とされている。

<p>問題 9 介護保険制度の動向に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険法の制定に併せて、老人福祉計画策定等を盛り込んだ福祉八法改正(1990年(平成2年))がなされた。 2 介護保険法の制定後、その実施促進のために高齢者保健福祉推進十か年戦略(ゴールドプラン)が策定された。 3 2005年(平成17年)の介護保険法改正によって、介護予防を重視した制度見直しが行われた。 4 2009年(平成21年)の要介護の認定者数は、2001年(平成13年)に比べて大きく減少した。 5 2011年(平成23年)の介護保険法改正によって、地域包括支援センターが創設された。 	<p>③</p> <p>③2005年の改正介護保険法のポイントは、(1)予防重視型システムへの転換、(2)利用者負担の見直し、(3)新たなサービス体系の確立、(4)サービスの質の確保・向上、(5)制度運営・保険料の見直し、である。</p>
<p>問題 10 介護保険の被保険者に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 40歳以上65歳未満の医療保険加入者は、住所のある市町村の被保険者になる。 2 自宅の住所と違う自治体にある介護保険施設に入所して住所変更した場合は、変更後の市町村の被保険者になる。 3 他の市町村に住所を変更した場合、年度中は転出前の市町村の被保険者の資格を継続する。 4 第1号被保険者の資格の取得および喪失に関する事項は、被保険者本人が市町村に届け出なければならない。 5 他の都道府県に住所を変更した場合、転出前の都道府県に変更届を提出しなければならない。 	<p>①</p> <p>①第1号被保険者は、「市町村の区域内に住所があり、65歳以上の者」で、第2号被保険者は、「市町村の区域内に住所があり医療保険に加入している40歳以上65歳未満の者」である。</p>
<p>問題 11 各専門職とその業務に関する次の組み合わせのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉士 ————— 医療行為の実施 2 介護福祉士 ————— 訪問介護(ホームヘルプサービス)の提供 3 介護支援専門員(ケアマネジャー) — 地域包括支援センターでの権利擁護 4 主任介護支援専門員 ————— 市町村での介護保険被保険者証の交付 5 医師 ————— 介護給付でのケアプラン作成 	<p>②</p> <p>②訪問介護(ホームヘルプサービス)は、「介護福祉士等訪問介護員による自宅での介護や身の回りの世話」を行う。</p>

	<p>問題 12 Bさん(40歳, 男性)は, 精神科病院に10年間入院している。ある日, 病院職員に地域で暮らしたいと申し出た。そこで病院職員はBさんと一緒に, 地域相談支援を行っている事業所のC職員と面談をすることになった。</p> <p>C職員の対応に関する次の記述のうち, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Bさんに地域で生活することの苦勞を説明する。 2 Bさんに地域の情報提供をしながら希望を確認する。 3 最初に地域移行支援計画の作成を行う。 4 地域移行を進めるためのケア会議は, C職員と病院職員で構成する。 5 地域移行した後のモニタリング(monitoring)は不要である。 	<p>②</p> <p>②障害者相談支援事業では, 障害者の福祉に関する様々な問題について, 障害者等からの相談に応じ, 必要な情報の提供, 障害福祉サービスの利用支援等を行うほか, 権利擁護のために必要な援助も行う。障害者本人の思いや希望を大切にされた相談支援が基本となる。</p>
	<p>問題 13 「障害者総合支援法」に関する次の記述のうち, 適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 法律の目的には, 障害児の保護者の所得保障が規定されている。 2 障害者の年齢を20歳以上と規定している。 3 知的障害者や精神障害者の場合は, その家族が支給決定の申請をすることとしている。 4 障害児の障害支援区分認定のための調査は, 保護者の申告があれば行わなくてもよい。 5 障害支援区分の審査および判定を行う場合, 市町村審査会は, その対象となる障害者の家族に意見を聴くことができる。 <p>(注) 「障害者総合支援法」とは, 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。</p>	<p>⑤</p> <p>⑤「市町村審査会は, 前項の審査及び判定を行うに当たって必要があると認めるときは, 当該審査及び判定に係る障害者等, その家族, 医師その他の関係者の意見を聴くことができる。」(障害者総合支援法第21条第2項)</p>

	<p>問題 14 次の図は、国際リハビリテーション協会が定めた、「障害者のための国際シンボルマーク」である。</p> <p>このマークに関する記述として、適切なものを1つ選びなさい。</p>  <ol style="list-style-type: none"> 1 障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すためのものである。 2 このマークは車いす利用者だけが使用できる。 3 障害者が運転する自動車には、このマークを表示することが義務づけられている。 4 マークについての使用指針はなく、障害者への配慮があれば使用できる。 5 マークのない建物、施設は障害者の利用を制限できる。 	<p>①</p> <p>①障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークで、このマークは「すべての障害者を対象」としたものであり、特に車椅子を利用する障害者を限定し、使用されるものではない。</p>
	<p>問題 15 権利擁護に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 法定後見開始の申立てができるのは、利用者本人とその配偶者に限られている。 2 任意後見制度では、利用者本人による任意後見人の選任を認めている。 3 日常生活自立支援事業の対象者は、認知症高齢者で判断能力が不十分な者に限られている。 4 日常生活自立支援事業では、公共料金の支払いの支援は対象から除かれている。 5 映像や音声の情報は、医療・介護関係事業者の個人情報保護の対象ではない。 	<p>②</p> <p>②任意後見制度(契約による後見制度)は、本人に判断能力があるうちに、将来判断能力が不十分な状態になることに備え、公正証書を作成して任意後見契約を結び、任意後見受任者を選んでおくものである。本人の判断能力が不十分になったときに、家庭裁判所が任意後見監督人を選任したときから、その契約の効力が生じる。</p>

	<p>問題 16 市町村保健センターに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各市町村に設置することが義務づけられている。 2 児童と家庭について、医学的、心理学的、教育学的、社会学および精神保健上の判定を行う。 3 知的障害者の医学的、心理学的および職能的判定を行う。 4 住民に対して、健康相談、保健指導および健康診査その他地域保健に関する必要な事業を行う。 5 保護を要する児童の一時保護を行う。 	<p>④</p> <p>④「市町村保健センターは、住民に対し、健康相談、保健指導及び健康診査その他地域保健に関し必要な事業を行うことを目的とする施設とする。」(地域保健法第18条第2項)</p>
<p><領域: 介護> 介護の基本</p>	<p>問題 17 介護福祉士制度が創設された背景にあるものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢化率が14%を超えて、高齢社会になった。 2 介護保険法が制定されて、新しい介護サービス提供の仕組みが創設された。 3 日本学術会議が、介護職員の専門性と資格制度についての意見を出した。 4 特別養護老人ホームの制度ができて、介護職員が必要になった。 5 高齢者保健福祉推進十か年戦略(ゴールドプラン)の策定によって、介護サービスの拡充が図られるようになった。 	<p>③</p> <p>③1987年2月25日、日本学術会議は、「社会福祉におけるケアワーカー(介護職員)の専門性と資格制度について(意見)」(日本学術会議社会福祉・社会保障研究連絡委員会報告)を提出した。</p>
	<p>問題 18 2010年(平成22年)の「国民生活基礎調査」(厚生労働省)に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 65歳以上の者のいる世帯の場合、世帯構造別の構成割合は、「単独世帯」と「夫婦のみの世帯」を合わせても半数以下である。 2 65歳以上の者のいる世帯の場合、世帯構造別の構成割合は、「三世帯世帯」が半数を超えている。 3 主な介護者が同居の家族の場合、「子の配偶者」が主な介護を担う割合は、「配偶者」、「子」を上回っている。 4 主な介護者が同居の家族の場合、その介護者の年齢は、男女共に60歳以上の割合が半数を超えている。 5 要介護者等と同居する主な介護者のうち、男性の割合は1割程度である。 	<p>④</p> <p>④、「同居」の主な介護者を性別にみると、男30.6%、女69.4%である。年齢階級別にみると、「60歳以上」が男性65.1%、女性61.0%である。</p>

	<p>問題 19 介護福祉士に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護福祉士の資格は、業務独占の資格である。 2 介護福祉士の資格は、更新制である。 3 介護福祉士になるには、都道府県知事に申請し登録しなければならない。 4 介護福祉士は、介護等に関する知識や技能の向上に努めなければならない。 5 刑事罰に処せられた者は、どのような場合も介護福祉士になれない。 	<p>④</p> <p>④「社会福祉士又は介護福祉士は、社会福祉及び介護を取り巻く環境の変化による業務の内容の変化に適応するため、相談援助又は介護等に関する知識及び技能の向上に努めなければならない。」(士士法第47条の2)</p>
	<p>問題 20 施設利用者の生活の質(QOL)を重視した介護福祉の実践として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用者の身体的側面だけでなく、心理的・社会的な面も含む支援を行う。 2 利用者の生活時間を職員の業務時間に合わせる。 3 利用者が疲れないように食事時間は1時間と定める。 4 利用者の居室環境の整備を最優先する。 5 利用者のニーズは画一的なものとして支援を行う。 	<p>①</p> <p>①QOLは、(1)身体的機能や症状を重視する身体的側面、(2)社会的連繋や社会での役割分担能力を重視する社会的側面、(3)感情の状態、抑うつと安寧等を重視する心理的側面によって構成されている、とされている。</p>
	<p>問題 21 Dさん(42歳、男性)は、営業の仕事をしていた。休日に趣味のサイクリングの最中、交通事故に遭った。脊椎を損傷し、対麻痺の状態になり、車いすで移動する生活になった。</p> <p>Dさんに関する次の記述のうち、ICF(International Classification of Functioning, Disability and Health: 国際生活機能分類)における「心身機能・身体構造」と「活動」の関係を示すものとして、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 移動に車いすを使う生活になり、退職することになった。 2 上肢は自由に動かせる状態であり、車いすで移動できるようになった。 3 玄関の周りをバリアフリーにすることで、一人で外出できるようになった。 4 サイクリングの楽しさを忘れられず、車いすマラソンに取り組む準備を始めた。 5 脊椎損傷のために、排尿のコントロールが困難になった。 	<p>②</p> <p>②「心身機能・構造」は心身の働きで、「活動」は生活行為である。歩行やその他の行為が困難になった直接の理由は麻痺(「心身機能」の低下)であるが、それを直接治さなくても、車いすという「環境因子」の活用による「活動」向上への働きかけができる</p>

	<p>問題 22 介護を必要とする人の個性・多様性を意識した対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 性別をもとに、衣類の色やデザインを選ぶ。 2 年齢をもとに、生きてきた時代を考え体験談を聞く。 3 障害特性をもとに、施設で暮らすことを勧める。 4 家族構成をもとに、人格的な特徴を判断する。 5 所得をもとに、レクリエーションの内容を考える。 	<p>②</p> <p>②利用者の価値観に配慮し、個性が高く多様性のある支援をするには、利用者のストレスを把握することが必要であり、そのために「年齢をもとに、生きてきた時代を考え体験談を聞く」ことは適切である。</p>
	<p>問題 23 障害基礎年金に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 20歳未満の障害者であれば、本人の所得に関係なく受給できる。 2 20歳以上の障害者であれば、申請することで受給できる。 3 障害基礎年金で生活できない場合、申請すれば特別障害給付金を受給できる。 4 障害の程度・等級にかかわらず、支給額は一律である。 5 18歳未満の子がいる障害基礎年金受給者には、子の人数に応じた加算がある。 	<p>⑤</p> <p>⑤障害年金には「子」の加算があり、障害厚生年金には「配偶者」の加給年金がある。障害基礎年金受給者に生計を維持されている18歳(障害がある場合は20歳)未満の子がいる場合は子の人数に応じて加算される。</p>
	<p>問題 24 ユニットケアの理念に基づく望ましい生活環境として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 4名以上の利用者が1つの居室で生活する。 2 1ユニットの利用者は、20名程度で構成する。 3 利用者相互の交流は、同じユニット内に限定する。 4 廊下に向かって横並びに居室を配置する。 5 ユニートを担当する職員は、一定期間固定して配置する。 	<p>⑤</p> <p>⑤職員の配置は、なじみの関係を築くためにもユニットごとに固定化することが望ましく、各ユニットを担当する職員を決めるに当たっては、利用者の心身の状態像と各スタッフの力量との関係、職員同士の組み合わせなどを十分考慮することが必要とされる。</p>

	<p>問題 25 居宅サービスのケアマネジメント過程で、介護支援専門員(ケアマネジャー)と連携するサービス提供責任者の役割として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 1か月に1回は利用者の居宅を訪問して、面接を行う。 2 利用者の希望があれば、居宅サービス計画の変更を行う。 3 居宅サービス計画に基づいて、訪問介護計画を作成する。 4 サービス担当者会議を招集する。 5 利用者がほかに利用している介護サービスの実施状況についてモニタリング (monitoring)を行う。 	<p>③</p> <p>③「サービス提供責任者は、…指定訪問介護の目標、当該目標を達成するための具体的なサービスの内容等を記載した訪問介護計画を作成しなければならない。」(指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準第24条第1項)</p>
	<p>問題 26 地域で高齢者虐待防止ネットワーク構築の中心になる機関として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福祉事務所 2 老人福祉施設 3 民生委員協議会 4 警察署 5 地域包括支援センター 	<p>⑤</p> <p>⑤高齢者虐待防止法においては、市町村を第一義的に責任を有する主体として、地域包括支援センターを市町村の業務を委託する主体として位置付けている。</p>
	<p>問題 27 セルフヘルプグループ(self-help group)の目的として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 療養上の管理指導を行う。 2 専門的知識を提供する。 3 自助具を作成する。 4 就労移行支援の窓口になる。 5 課題を共有する。 	<p>⑤</p> <p>⑤課題を共有化し、同じ悩みを分かち合い、共感し、共通の目標に向かって連帯し、行動することを目指す。</p>

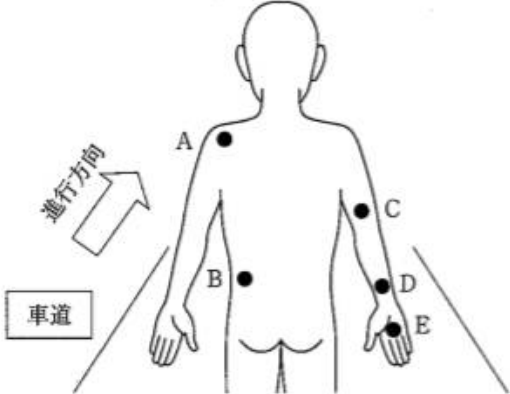
	<p>問題 28 Eさん(80歳, 男性)は, 介護老人保健施設に入所して3か月になる。最近, 夜間に大声で介護職員を呼び, 介護職員が駆けつけると, 「何でもない」と返事をするのが繰り返されている。そこで, F介護福祉職は, Eさんの行動の意味やその背景にある気持ちを把握するために, Eさんの話を聞いた。Eさんは, 「夜になって, 一人でこれからのことを考えているとつらい気持ちになって, つい職員さんを選んでしまうのです。でも職員さんが来てくれると, 結局何も言えなくなってしまうのですよ。いつも申し訳ないと思っはいるのですが」と話した。F介護福祉職は, Eさんの了解のもと, その内容とその意味するところを他の介護職員に会議の場で伝えた。</p> <p>会議の場でのF介護福祉職の支援行動の意味として, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用者本位 2 プライバシーの保護 3 総合的なサービスの提供 4 利用者ニーズの代弁 5 後継者の養成 	<p>④</p> <p>④自己の意見を表明することが困難な利用者に対しては, 利用者のニーズを引き出したリ, 代わりに伝えたりすることが求められる。</p>
	<p>問題 29 車いす操作の安全性に関する次の記述のうち, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 車いすの点検は介護福祉職が気づいたときに行う。 2 ブレーキが利きやすいように空気圧を下げる。 3 利用者が乗っている車いすを2台同時に押す。 4 ドアを片手でおさえながら, 利用者の車いすを押す。 5 急勾配<small>きゅうこうばい</small>のスロープを降りるとき, 車いすは後ろ向きにする。 	<p>⑤</p> <p>⑤急な坂道を下がるときは, 後ろ向きになり, 車椅子を支えながら下りる。</p>
	<p>問題 30 内閣府が2010年(平成22年)に実施した, 「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」の「自宅における転倒事故」に関する回答の中で, 転倒が最も多かった場所として, 正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 玄関・ホール・ポーチ 2 居間・茶の間・リビング 3 庭 4 便所 5 浴室 	<p>③</p> <p>③「庭」36.4%と最も高く, 次いで「居間・茶の間・リビング」20.5%, 「玄関・ホール・ポーチ」17.4%, 「階段」13.8%, 「寝室」10.3%の順となっている。</p>

	<p>問題 31 疥癬(scabies)とその対策に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 マダニが皮膚に寄生することで発生する皮膚病である。 2 感染した皮膚には変化が見られない。 3 感染した利用者は他の利用者と同室でよい。 4 感染した利用者の衣類や寝具の洗濯は他の利用者のもものと一緒でよい。 5 感染した利用者の入浴は、順番を最後にする。 	<p>⑤</p> <p>⑤入浴の順番は、原則として最後とすることが望ましい。</p>
	<p>問題 32 Gさん(30歳、女性)は、介護福祉職として介護老人福祉施設で働いてから1年が経過した。最近、夜勤で初めて利用者の看取りを行い、無力感を経験した。その後、気持ちの落ち込みがあり、仕事にも支障が出そうになった。</p> <p>Gさんへの職場の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 看取りのケアについてチームで話し合いをする。 2 Gさんの好きなものをプレゼントする。 3 気持ちが楽になるように、<small>しんぱくかい</small>親睦会を開く。 4 看取りの経験を忘れるように、しばらく夜勤を免除する。 5 仕事に支障が出そうになったので、長期休暇を取ってもらう。 	<p>①</p> <p>①「振り返りカンファレンス」などで、よかった点や職員の頑張った点などを明らかにし、今後の看取り介護につなげていくなどのプロセスを経るによって、職員自身が前向きに看取りの経験を捉えるようになる、と言われている。</p>
<p>コミュニケーション技術</p>	<p>問題 33 バイステック(Biestek, F.)の7原則を介護場面に適用したときの記述として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「個別化」とは、利用者に具体的な指示を出すことである。 2 「意図的な感情表出」とは、介護福祉職の感情表出を大切にすることである。 3 「統制された情緒的関与」とは、利用者の感情をコントロールしてかかわることである。 4 「受容」とは、利用者の同意を得ることである。 5 「非審判的態度」とは、介護福祉職の価値観で評価せずに利用者にかかわることである。 	<p>⑤</p> <p>⑤「非審判的態度の原則」とは、一般的な価値基準や援助者自身の価値基準による一方的な評価(判断)をする態度を慎まなければならないという原則である。</p>
	<p>問題 34 介護福祉職が利用者とのコミュニケーションを図るときの基本として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 緊張感が伝わるように、背すじを伸ばして接する。 2 愛称で呼んで心理的距離を近づける。 3 自分の意見と違っても賛同する。 4 利用者の言葉に感情的に反応する。 5 利用者の主観的な訴えに耳を傾ける。 	<p>⑤</p> <p>⑤要介護状態にある利用者の支援を行っていくということは、利用者自身の有する「主観的な世界(固有世界、生活世界)」を尊重していくことでもある、と言われている。</p>

	<p>問題 35 利用者と家族が対立しているとき、介護福祉職の初期の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 両者がそれぞれの思いを語り合う場をつくる。 2 どちらが正しいか、専門職としての判断を伝える。 3 他の家族の解決例を紹介する。 4 利用者の判断が間違っている場合、家族の判断を支持する。 5 専門職としての役割を果たすために、責任を持って一人で対応する。 	<p>①</p> <p>①家族の思いを無視して、利用者の介護を行うことはできないので、利用者と家族とが話し合う場の設定は不可欠である。</p>
	<p>問題 36 Hさん(80歳、女性)は、介護老人福祉施設に入所している。アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断されており、複数の話題や複雑な内容を理解することは困難である。いつも同じ話を繰り返している。</p> <p>Hさんが同じ話を繰り返すときの介護福祉職のかかわり方として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 時間の流れに沿って、話すように伝える。 2 新しい話題を提供する。 3 話の内容に沿った会話をする。 4 ゆっくり、はっきり話すように伝える。 5 途中で話を中断する。 	<p>③</p> <p>③同じ話の繰り返しや・作話は、否定せずに、話を合わせる。</p>
	<p>問題 37 行動・心理症状(BPSD)のある認知症(dementia)の人への介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「何もやる気がしない」に対して、励ます。 2 「失敗しそうで怖い」に対して、かかわりを少なくする。 3 「財布を盗まれた」に対して、利用者と話し合う。 4 「亡くなった人が立っている」に対して、受容する。 5 「夫が呼んでいるので家に帰りたい」に対して、帰らないように指示する。 	<p>④</p> <p>④BPSDの中でも特に「くり返しの訴え」のある利用者への対応として、傾聴し、受容的な態度で接することで、くり返しの訴えが減少する、と言われている。</p>
	<p>問題 38 介護福祉職が行う報告に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 状況を詳細に述べてから結論を報告する。 2 自分の主観的意見を中心に報告する。 3 報告の内容にかかわらず、報告のタイミングは上司の都合に合わせる。 4 指示を受けた仕事の報告は、指示者へ行う。 5 抽象的な表現に整理して報告する。 	<p>④</p> <p>④指示された仕事が長引く場合にも、指示者に中間報告をし、指示を仰ぐ。</p>

	<p>次の事例を読んで、問題 39、問題 40 について答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>J 介護福祉職は介護老人福祉施設で勤務して 1 年目である。担当利用者 K さんの家族が面会に来た時に、「衣服が散らかっているから整理してほしい」と言われた。J 介護福祉職は自分の判断で衣服の整理を行った。その 1 週間後、K さんの家族から、「まだ十分に整理できていない」と苦情を受けた。J 介護福祉職にとっては初めての苦情であった。J 介護福祉職は上司に報告した。</p> <p>問題 39 J 介護福祉職が上司に報告する内容として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 K さんの最近の日常生活のこと 2 衣服の整理の仕方に問題がないこと 3 自分が責任を持って苦情処理すること 4 苦情を受け、まだ解決していないこと 5 衣服の散乱は、K さんの認知症 (dementia) の悪化が原因だということ 	<p>④</p> <p>④悪いニュースほど早く報告するのが鉄則であり、仕事でミスした時は素直に誤りを認め、早急に上司に報告をして指示を仰ぐ。</p>
	<p>問題 40 その後、J 介護福祉職は上司に、家族への対応方法について相談した。上司の J 介護福祉職への助言として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「家族の指摘は気にしないでいいですよ」 2 「家族と K さんが一緒に衣服の整理をするように伝えたらどうですか」 3 「家族に衣服の数を減らすように助言したらどうですか」 4 「私に相談する前に自分で考えてください」 5 「私と一緒に考えましょう」 	<p>⑤</p> <p>⑤上司も連携しながら一緒になって考えることにより、チームワークのよい職場となる。なんてね。</p>
生活支援技術	<p>問題 41 生活に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活は、食事と排泄と睡眠の 3 つの要素で構成される。 2 生活空間とは、居間と寝室のことである。 3 生活圏は、どのライフステージ (life stage) でも同じである。 4 高齢者の生活様式は、画一化されている。 5 生活時間は、その人独自のものがある。 	<p>⑤</p> <p>⑤生活時間とは、個人の睡眠、仕事、家事、余暇活動等の時間であり、その人独自のものがある。</p>

	<p>問題 42 介護保険の給付対象となる住宅改修として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 寝室の近くにトイレを増設する。 2 階段に昇降機を設置する。 3 手すりを取り付けるために壁の下地を補強する。 4 浴室内にすのこを置く。 5 浴室に暖房機を設置する。 	<p>③</p> <p>③「介護保険住宅改修費対象工事」では、「その他前各項目の住宅改修に附随して必要となる住宅改修」として、「手すりの取り付け:手すり取り付けのための壁の下地補強」が認められている。</p>
	<p>問題 43 トイレの環境整備として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 就寝時の寝室よりも照明を明るくする。 2 介助が必要な場合は、洋式便器の後方に介助スペースを確保する。 3 出入口の扉は、外開きより内開きの方が良い。 4 L字型手すりの直径は、50 mm 程度を目安にする。 5 縦手すりは、洋式便座の先端よりも後方の側面に設置する。 	<p>①</p> <p>①就寝時の寝室の光 に関しては、人それぞれであるが、一般的には30ルクス程度の光であればいいとされ、トイレは75～150ルクス程度の明るさが必要とされる。</p>
	<p>問題 44 電気かみそりを使ったひげそりの方法として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 蒸しタオルを当ててひげを柔らかくする。 2 電気かみそりを皮膚に強く押し当てる。 3 電気かみそりを皮膚に対して直角に当てる。 4 ひげの流れに沿って剃る。 5 顎の下などの湾曲した部分は、皮膚を寄せるようにして剃る。 	<p>③</p> <p>③シェーバーを、肌に対して直角に軽く刃をあてて剃る。</p>
	<p>問題 45 介護が必要な利用者の口腔ケアの方法として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ベッド上で実施する場合、仰臥位(背臥位)にする。 2 全部床義歯(総入れ歯)の場合、上からはずす。 3 ブラシの部分が大きく硬い歯ブラシを選ぶ。 4 うがいができる場合、ブラッシング前にうがいをする。 5 舌苔は残さず取り除く。 	<p>④</p> <p>④ブラッシングを行う前に、うがいができる人の場合は、一度うがいをしてもらおうと、大きな食物残渣がとれて効率的である。</p>

	<p>問題 46 <small>みぞかたまひ</small> 右片麻痺の利用者がベッドから立位になるときの介護方法として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用者の右膝に手を当て、立ち上がるのを補助する。 2 麻痺側の下肢を外転させる。 3 背すじを伸ばしたまま立ち上がるように、声をかける。 4 ベッドに深く腰掛けるように、声をかける。 5 利用者の左側に立つ。 	<p>①</p> <p>①介護者は麻痺側の膝折れ防止を行わなければならない。</p>
	<p>問題 47 ボディメカニクスの基本原則に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護者の支持基底面積は、狭くとる方が身体は安定する。 2 介護者は体幹をねじらず、足先を移動の方向に向ける。 3 介護者は大きな筋群よりも、指先や腕の力を使う。 4 介護者は重心を、できるだけ高くする。 5 利用者の身体をベッド上で水平移動する場合は、背部が接する面積を広くする。 	<p>②</p> <p>②不自然に脊柱を曲げたりねじると、姿勢が不安定となり、力が出せないと同時に腰痛の原因にもなる。また、足先を重心移動する方向に向け、膝の屈伸で重心を移すと骨盤が安定し、スムーズで安定した移動になる。</p>
	<p>問題 48 視覚障害のある利用者の歩行介助をするときに、利用者に介護者のからだを握ってもらう基本的部位として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p>  <ol style="list-style-type: none"> 1 A 2 B 3 C 4 D 5 E 	<p>③</p> <p>③介護者は視覚障害者の半歩前に立ち、後方から介護者の肘の上を握ってもらい、視覚障害者の肘が直角になる位置で歩行誘導する。</p>

	<p>問題 49 Lさん(83歳, 女性)は、誤嚥性肺炎(<small>ごえんせいはいえん</small> aspiration pneumonia)の既往があり、要介護2の判定を受けている。週2回、通所リハビリテーションを利用している。</p> <p>今日、通所リハビリテーションに来たLさんは、提供された食事をほとんど食べていない。食事以外に摂取している水分は、1日200~300mlだという。Lさんの手の甲の皮膚をつまむと、つまんだ形がそのまま残った。尿量も少なく、尿の色は濃い黄色であった。</p> <p>Lさんへの対応として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 散歩を勧める。 2 入浴を勧める。 3 コーヒーを勧める。 4 おやつにゼリーを勧める。 5 食事の一時休止を勧める。 	<p>④</p> <p>④嚥下障害者は、液体の摂取が困難で、水分補給がむずかしいので、ゼリー状のものは好ましい食品形態である。</p>
	<p>問題 50 介護が必要な利用者の状況に応じた食事の提供に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 <small>かたまひ</small>片麻痺の人には、頭部を後屈させて介護する。 2 視覚障害の人には、クロックポジションで説明する。 3 <small>えんげしやうがい</small>嚥下障害の人には、食事の温度は体温と同程度にする。 4 構音障害の人には、会話をしながら食事をするを勧める。 5 認知症(dementia)の人には、その人が好む献立を繰り返し提供する。 	<p>②</p> <p>②視覚障害者に対して食事の介助を行う際には、食事の位置をクロックポジションで説明し、食べ物の色や形なども説明する必要がある。</p>
	<p>問題 51 食品の凝固に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ゼラチン(gelatin)は沸騰した湯で溶かす。 2 寒天は常温で固まる。 3 <small>かたくりこ</small>片栗粉は熱湯で溶いてから加える。 4 ベクチン(pectin)は精製塩で固まる。 5 増粘剤(とろみ剤)は添加後、かき混ぜずに提供する。 	<p>②</p> <p>②寒天は、凝固温度(30℃~40℃以下)が高いので常温で固まる。</p>
	<p>問題 52 入浴介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 埋込式ペースメーカーを装着している人は、シャワー浴にする。 2 <small>じんこうこうもん</small>人工肛門(ストーマ(stoma))のある人は、湯が入らないように装具をつける。 3 酸素療養中の人には、鼻カニューレをはずして入浴する。 4 血液透析を受けている人は、透析直後の入浴を控える。 5 腹水がある人は、洋式タイプの浴槽に横たわった状態で入浴する。 	<p>④</p> <p>④透析日は疲れており、さらに血圧が下がりやすい状態であること、そして針を刺した部分から感染することがあるので、透析後の入浴は避け、体を拭く程度にした方がよ</p>

		い、とされている。
<p>問題 53 おむつ交換時に配慮することとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 他の利用者がある場合でも、「おむつを替えますよ」と直接的な表現で伝える。 2 清拭用の温タオルの温度を感じるために、手袋は使わずに陰部を拭く。 3 陰部洗浄をする場合は、ぬるま湯を使う。 4 紙おむつの腹部のテープは、上のテープと下のテープを平行に止める。 5 腹部とおむつの間に隙間を作らない。 	<p>③</p> <p>③.先が細くなったボトルなどに入れたぬるま湯をかける。</p>	
<p>問題 54 機能性尿失禁がある利用者の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 症状の改善に、骨盤底筋群を鍛える体操が効果的である。 2 尿路の疾患が疑われるので、泌尿器科の受診を勧める。 3 トイレを洋式に替えて、洗浄機能付き便座を設置する。 4 留置カテーテルを使用する。 5 早めのトイレ誘導を行う。 	<p>⑤</p> <p>⑤機能性尿失禁の場合、トイレが遠くて間に合わないで漏らす場合には、環境障害への対処もあるが、設問の選択肢中では、「早めのトイレ誘導」が適切である。</p>	
<p>問題 55 Mさん(77歳、女性)は一人暮らしである。半年前に転倒し、1か月間入院した。退院後は自宅にこもるようになり、週1回の訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用するようになった。ある朝、訪問介護事業所に、別居の長男から、「母が悪質商法の被害に遭っているようです」と連絡があった。訪問販売で3か月間に高価な和服を次々に買って、Mさん名義の預金が100万円近く減っているという。長男は、「ほかにも買っているかもしれませんから、母の部屋を探してください。買った和服は着る機会もないので、クーリング・オフをさせます」と言い、すぐにでも手続きをとりたい様子である。</p> <p>この日訪問する訪問介護員(ホームヘルパー)の最初の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ほかに被害がないかどうか、Mさんの部屋の中を探す。 2 クーリング・オフが可能かどうか契約書の日付を確認する。 3 Mさんに和服を買うようになった経緯を確認する。 4 Mさんに和服を買うことが浪費であることを説明する。 5 販売業者にクーリング・オフの連絡を入れる。 	<p>③</p> <p>③「認知性高齢者の人権の尊重を侵さないケア」が基本である。</p>	

	<p>問題 56 ^{かたまたまひ}片麻痺のある利用者が着脱できる衣服を選択するときの助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 留めるボタンが小さいブラウスを勧める。 2 かぶり式のセーターを勧める。 3 ^{またがみ}股上の浅いスラックスを勧める。 4 伸縮性のないスラックスを勧める。 5 ウエストをひもで結ぶスラックスを勧める。 	<p>②</p> <p>②片麻痺で座位姿勢を保つことができる人が自分で着用するものとして、「かぶり式の上衣」は適切である。</p>
	<p>問題 57 2013年(平成25年)の「家計調査」(総務省統計局)における高齢単身無職世帯の家計収支に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主な収入源は仕送りである。 2 主な支出は保健医療費である。 3 1か月の実収入は15万円を超える。 4 消費支出が可処分所得を上回っている。 5 非消費支出は5千円以下である。 	<p>④</p> <p>④高齢単身無職世帯(60歳以上の単身無職世帯)の消費支出は144,820円で、可処分所得は111,175円であり、消費支出が可処分所得を上回っている。</p>
	<p>問題 58 安眠のための介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 午後に1時間以上の昼寝をするように勧める。 2 なるべく早い時間に床に就くように勧める。 3 日中、適度な疲労が得られる運動をするように勧める。 4 寝る前に熱めのお風呂に入るように勧める。 5 寝る前に緑茶を飲むように勧める。 	<p>③</p> <p>③昼間の生活に活動性が出てくると、夜も眠れるようになる。</p>

	<p>問題 59 Aさん(80歳, 男性)は, 自宅で妻と二人暮らしである。糖尿病(diabetes mellitus)で通院していた。2年前, 肺がん(lung cancer)が発見され, 抗がん剤による治療を行っていたが, 数か月前から効果が少なくなり中止した。骨転移(bone metastasis)による痛みがあり, 麻薬性鎮痛剤を使用している。Aさんは, 「できるだけ家で暮らしたい」と希望している。寝ていることが多いが, トイレには伝い歩きで行くことができる。食欲はなく, 食事を残すことが多い。妻は訪問介護員(ホームヘルパー)にAさんの日常生活について不安を訴えた。</p> <p>妻への訪問介護員(ホームヘルパー)の助言として, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「家では心配なので, 入院しましょう」 2 「ポータブルトイレにしましょう」 3 「麻薬は怖いので, 増やさないようにしましょう」 4 「好きなものを食べてもらうようにしましょう」 5 「なるべく寝ているようにしましょう」 	<p>④</p> <p>④「好きなものを食べることは人を幸せな気持ちにさせる」とされる。</p>
	<p>問題 60 介護老人福祉施設で臨終期にある人の介護として, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 昼夜の区別を明確にするような照明にする。 2 定期的入浴を行う。 3 夜間の巡回は控える。 4 安楽な体位を保持する。 5 仲の良い入所者の面会を控える。 	<p>④</p> <p>④苦痛緩和のため, できるだけ呼吸が楽な体位を保持し, 必要に応じて体位交換をする。</p>
介護過程	<p>問題 61 アセスメント(assessment)に関する次の記述のうち, 適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今できている活動の分析はしない。 2 これからできそうな活動の予測はしない。 3 利用者が嫌がることは検討しない。 4 他職種からの情報は検討しない。 5 1つの情報だけで検討しない。 	<p>⑤</p> <p>⑤アセスメントとは, ケアプランを作成するために必要な情報収集と分析である。「1つの情報だけで」はあり得ない。</p>

	<p>問題 62 Bさん(80歳, 女性)はアパートの3階に一人で暮らしている。アパートにはエレベーターはない。5年前, 階段で転倒し, 右大脳骨頭置換術<small>みぎだいたいこつとうちゆんじゆつ</small>を行った。現在, 歩行には問題がない。社交的であったが, 最近, 外出の回数が減った。友人が転んで大けがをしたこともあり, 「転びそうで怖い」と言っている。</p> <p>Bさんへの生活支援の課題として, 最も優先すべきものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アパートにエレベーターがないこと 2 転倒の不安があること 3 一人暮らしであること 4 手術の既往があること 5 外出の機会が減っていること 	<p>②</p> <p>②生活支援の課題として, 「転倒の不安があること」を最優先する。</p>
	<p>問題 63 Cさん(83歳, 女性)は, アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)で, 介護老人保健施設に入所している。最近, もの盗られ妄想がひどくなり, 「時計がない」「金の時計だから盗まれた」「嫁が盗んだに違いない」と言い, 週末に訪れる長男の妻のDさんに対して大声で, 「返して」と言っている。</p> <p>Cさんへの介護目標として, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行動・心理症状(BPSD)を改善する。 2 Dさんの汚名を晴らすことができる。 3 Dさんと穏やかに過ごすことができる。 4 説明を受けて理解することができる。 5 興奮時は薬で鎮静を図る。 	<p>③</p> <p>③「長男の妻と穏やかに過ごすことができる」ことが, 介護目標となる。</p>
	<p>問題 64 介護計画に関する次の記述のうち, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活課題を解決するための方法を計画する。 2 効果があればアセスメント(assessment)せずに計画する。 3 日常的な支援以外の方法を計画する。 4 介護福祉職の過去の成功体験をそのまま取り入れて計画する。 5 実現不可能でも目標を持って計画する。 	<p>①</p> <p>①介護計画では, 現状の生活課題を解決するための具体的目標と, 本人の心身機能・生活意欲や生活機能の向上に向けた目標を設定する。</p>

	<p>問題 65 訪問介護員(ホームヘルパー)が介護計画に基づいて、いつものようにEさん(80歳、男性)に、「一緒に洗濯物を干しましょう」と声をかけた。するとEさんが、「どうしてそんなことやらないといけないんだ」と大声をあげた。このようなことが何回も続いた。</p> <p>この場面の訪問介護員(ホームヘルパー)のアセスメント(assessment)として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 認知症(dementia)の診断を急いでもらう必要がある。 2 声が外に漏れないように工夫する必要がある。 3 大声をあげる背景を確認する必要がある。 4 決められたことなのでやってもらう必要がある。 5 家族から励ましてもらう必要がある。 	<p>③</p> <p>③「問題行動」として否定的に受け止めるのではなく、本人からのメッセージと捉え、症状や行動の背景にあるものを思慮する。</p>
	<p>問題 66 介護過程の評価の実施に責任を持つものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用者 2 家族 3 介護福祉職 4 医療関係者 5 行政機関 	<p>③</p> <p>③評価は、利用者において、設定した目標(課題解決)を達成できたかどうかを検討することであり、介護福祉職が実施の責任を負う。</p>
	<p>次の事例を読んで、問題 67、問題 68 について答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>Fさん(74歳、男性、要介護3)は、長女(45歳)とその息子(15歳)の3人で暮らしている。</p> <p>Fさんは10年前、パーキンソン病(Parkinson disease)と診断された。ADL(Activities of Daily Living:日常生活動作)全般に、動作がゆっくりで時間がかかる。Fさんは大柄だが、長女は小柄でやせており、入浴介助が難しい。訪問介護(ホームヘルプサービス)を週3回(入浴介助、長女が留守の時の調理)、通所リハビリテーションを週1回、配食サービスを週1回利用している。居宅介護サービス計画の方針は、Fさんの体調に考慮しながら、住み慣れた自宅で安心して暮らせるように支援することである。ある日、長女から、「お弁当を食べていないことが時々ある」「お父さんが重くて腰が痛い」「そろそろ施設入所も考えている」と話があった。</p> <p>訪問介護員(ホームヘルパー)は、Fさんの声が小さく、言葉がはっきりせず聞き取りにくくなったと感じている。</p>	

	<p>問題 67 訪問介護員(ホームヘルパー)は、居宅介護サービス計画の変更を提案したいと考えている。</p> <p>Fさんの主観的情報を得る方法として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体重を測定する。 2 Fさんの考えを聞く。 3 食事摂取量を確認する。 4 表情から気持ちを推測する。 5 長女に息子の協力の有無を聞く。 	<p>②</p> <p>②「利用者の考えを聞く」ことが主観的情報を得る最善の方法である。</p>
	<p>問題 68 チームアプローチ(team approach)での訪問介護員(ホームヘルパー)の役割として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 配食サービスをやめて、訪問介護(ホームヘルプサービス)を増やすように計画を変更する。 2 施設への入所手続を代行する。 3 浴室を改修する見積りを業者に依頼する。 4 本人と家族の思いをケアカンファレンス(care conference)で報告する。 5 訪問介護員(ホームヘルパー)の腰痛予防対策をケアカンファレンス(care conference)で話し合う。 	<p>④</p> <p>④在宅ケアの担い手である訪問介護員がケアカンファレンスにおいて情報を提供することは、その職務上、重要である。</p>